

5年ぶりのドイツ研修 期待に胸を膨らませる

11月12日、第24回欧州視察「ワインとミルクの旅」へ参加する5人の生徒が鈴木重男町長を表敬訪問しました。

欧州視察は平成9年から始まり、葛巻生がドイツ研修として参加したのは、平成16年からで今回で16回目。これまでに85人の生徒が研修に参加しています。新型コロナウイルス感染症の影響で事業を休止していたため、本年度は5年ぶりの実施となります。視察は11月22日から12月2日までの11日間。ドイツ滞在中はホストファミリー宅にホームステイをし学校に通うなど、ドイツの生活を実際に体感しながら交流を深める予定になっています。

鈴木町長からは「短い時間のなかで自ら進んで見聞きし、たくさんの方の事を吸収してきてほしい。そして持ち帰ってきたものを仲間たちに共有してください」と激励を受けました。参加する生徒は出発を目前にして期待に胸を膨らませている様子で、一人一人決意を述べました。



ドイツ研修に参加する葛巻生

- ▶ **上原 徳之介**（2年/山村留学生）（後列左）
積極的に会話をしてドイツに友達をつくりたい。日本の文化をドイツに伝えられるようにしたい。
- ▶ **遠藤 礼二郎**（2年/江刈中出身）（後列中央）
工業に興味があるので高い技術力を持つ国の様子を見たい。英検準1級取得が目標。英語力を高めてきたい。
- ▶ **松長根 誠大**（2年/江刈中出身）（後列右）
子どもの頃から海外に興味がある。多くのことを学んで仲間と共有したい。
- ▶ **高宮 野々花**（1年/江刈中出身）（前列左）
百聞は一見に如かず。たくさんの方の事を吸収して自分の世界を広げたい。
- ▶ **鈴木 琴葉**（2年/葛巻中出身）（前列右）
自ら行動して、自分の学びにつなげたい。5人で協力して頑張りたい。



①終始笑いに包まれた会場②落語を披露する小文治さん③出演者が鳴り物を解説



中高一貫芸術鑑賞会 思わずこぼれる 笑み

10月30日、令和6年度中高連携事業芸術鑑賞会がまきまきホールで開催され、町内の全中高生約220人が参加しました。本年度は学校寄席と題し、落語や漫才など古典芸能を鑑賞しました。

はじめに太鼓や三味線などの寄席を盛り上げる鳴り物が解説され、有名落語家の出陣や寄席の開演、終演のお囃子などが目の前で披露されました。桂小文治さんは動きも交え言葉巧みに、古典落語「つる」を披露。真剣な面持ちだった生徒たちは演目が始まると、手を叩いたり、声を出して笑ったり、語りのプロたちが織りなす笑いを存分に楽しんでいました。

岩花大和さん（葛巻高2年）は「落語や漫才を生で見たのは初めて。一人で複数人を演じ分けたり、引き込まれる語り口だったり、技術がすごかった」と感想を話し、間近に触れる古典芸能に感銘を受けていました。



◆◆◆◆ 中学3年生の皆さん! 冬休みに体験学習してみませんか? ◆◆◆◆

学習塾では、塾の授業の雰囲気を知ってもらうため、中学3年生を対象に体験学習会を開催します。詳しくは各中学校で配布されるチラシをご確認ください。

- ▶ **日時** 令和7年1月6日(月)～10日(金)
 - ▶ **場所** 町学習塾
 - ▶ **内容** 中学校の復習、高校受験対策など
 - ▶ **費用** 無料
 - ▶ **申込** 電話でお申し込みください。
- 町学習塾 ☎67-1900



学習塾では学習環境が整った教室で勉強することができます。

皆さん、こんにちは。寒くなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか？
10月21日、町民まつりに引き続き「葛巻高おどってマーケット」を開催しました。おどってマーケットでは私たちが仕入れた全国各地の名産品を販売しました。ご存じの人もいらっしゃるかもしれませんが、実は僕が「葛巻高おどってマーケット」で店長をしていました。売り込みをするのは初めての経験でうまくできるか不安でしたが、来てくださった皆さんは優しく、おかげさまで無事全商品を完売することができました。ありがとうございました。



くずま〜るでの「葛巻高おどってマーケット」の様子

店長を務めたマーケット
修学旅行を楽しむために、早めにテスト勉強を頑張っています!



高校生記者
上川原 匠哉 (2年)

しみに行っている修学旅行があります。テストも控えているので、今のうちにたくさん勉強しておきます。これからの勉強やさまざまな活動に全力で取り組みます!